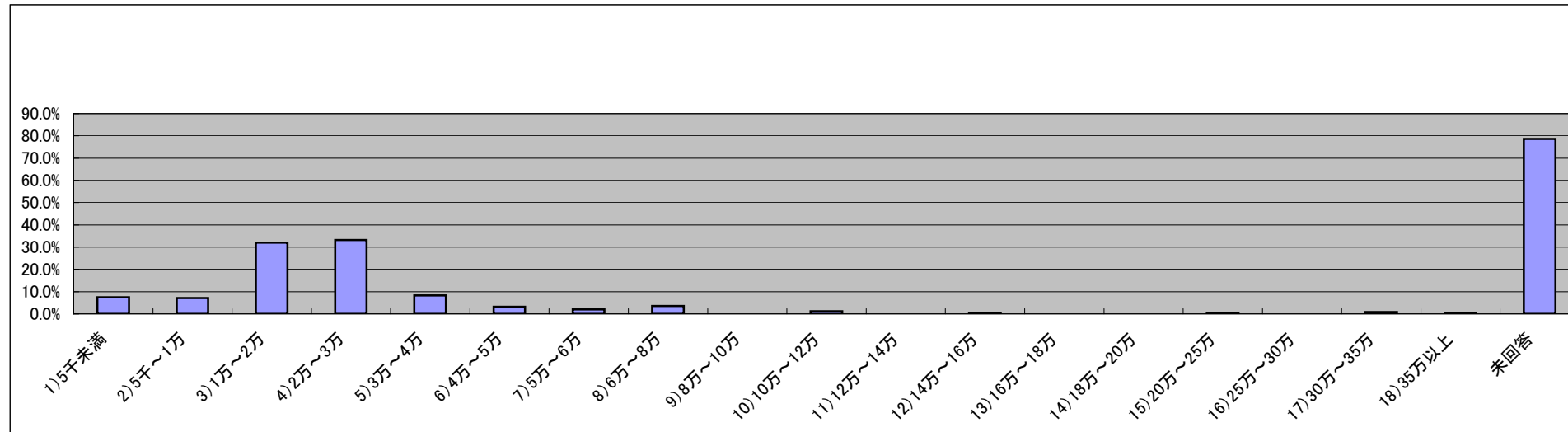


16. ADR

質問1: ADR 手続をするにあたり、依頼人から相談を受けて、仲裁機関に出頭した場合の手数料

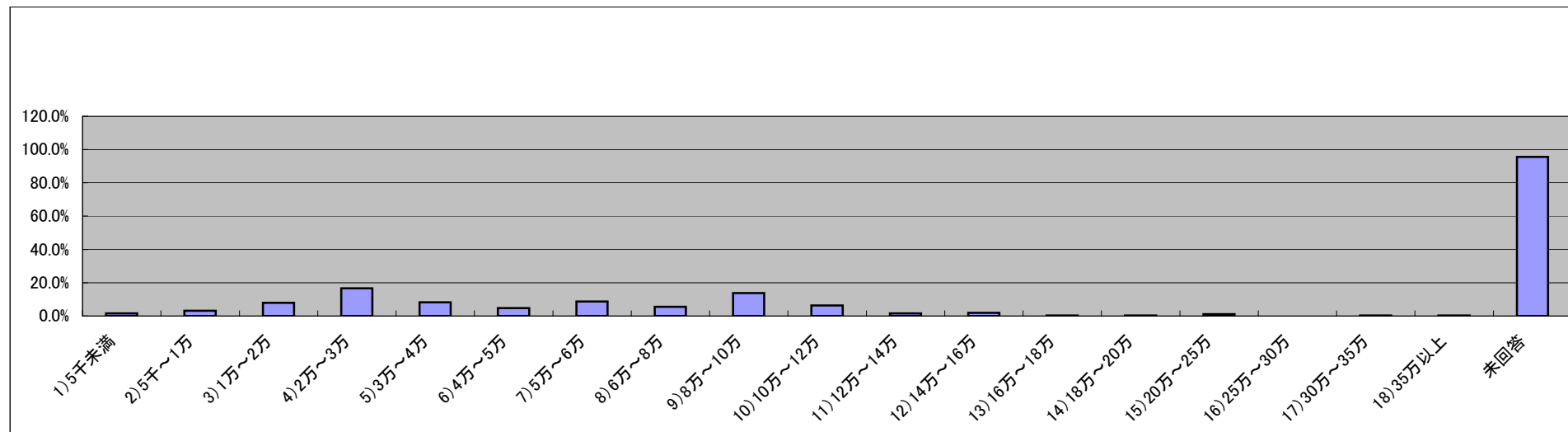
(1) 相談

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
19	18	81	84	21	8	5	9	0	3	0	1	0	0	1	0	2	1	199		253
7.5%	7.1%	32.0%	33.2%	8.3%	3.2%	2.0%	3.6%	0.0%	1.2%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.8%	0.4%	78.7%		100.0%



(2) 期日出頭

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
4	8	20	42	21	12	22	14	35	16	4	5	1	1	3	0	1	1	242		210
1.6%	3.2%	7.9%	16.6%	8.3%	4.7%	8.7%	5.5%	13.8%	6.3%	1.6%	2.0%	0.4%	0.4%	1.2%	0.0%	0.4%	0.4%	95.7%		83.0%



(解説) 弁理士は、弁理士法第4条第2項第2号により、特許、実用新案、意匠、商標、回路配置又は特定不正競争に関する裁判外の仲裁手続(ADR手続という。)の代理をすることができますが、そのときの手数料です。